

弧と円周角の関係

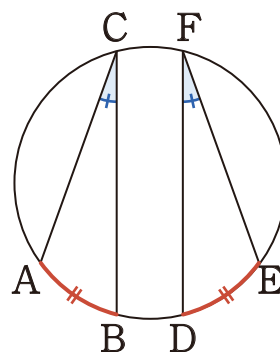
弧の長さや円周角の大きさは、次の定理が成り立つ。

弧と円周角の関係①

1. 弧の長さが等しいとき、円周角の大きさは等しい。

$$\widehat{AB} = \widehat{DE} \text{ ならば、}$$

$$\angle ACB = \angle DFE$$



2. 円周角の大きさが等しいとき、弧の長さは等しい。

$$\angle ACB = \angle DFE \text{ ならば、}$$

$$\widehat{AB} = \widehat{DE}$$

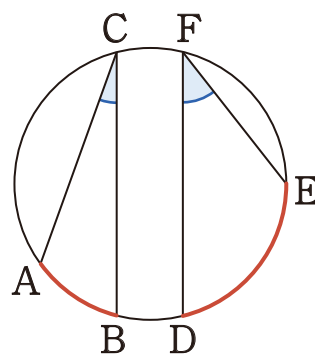
弧の長さや円周角の大きさは、比例の関係がある。

弧と円周角の関係②

1. 弧の長さが2倍になれば、
円周角の大きさも2倍となる。

$$\widehat{DE} = 2\widehat{AB} \text{ ならば、}$$

$$\angle DFE = 2\angle ACB$$



2. 円周角の大きさが2倍になれば、
弧の長さも2倍となる。

$$\angle DFE = 2\angle ACB \text{ ならば、}$$

$$\widehat{DE} = 2\widehat{AB}$$